

機械工学委員会・基礎医学委員会・電気電子工学委員会・
材料工学委員会合同
生体医工学分科会（第25期・第5回）議事要旨

1. 日 時 令和4年11月15日（木）17：00～19：05
2. 会 場 遠隔会議（主催会場：東北大学）

3. 出 欠

- （出席） 大島まり、金子 真、但野 茂、光石 衛、埴 隆夫、石川拓司、
石原一彦、岸田晶夫、厨川常元、西條芳文、田中真美、中野貴由、
増澤 徹、松本健郎、松本洋一郎、圓山重直、山西陽子、
和田成生（以上18名）
- （欠席） 高木 周（以上1名）

4. 配布資料

- 資料1 第25期第4回分科会議事要旨（確定版）
資料2-1 「医工学シンポジウム2022」開催報告
資料2-2 「学術の動向」の見直しについて
資料2-3 意思の表出等の作成手続について
資料3-1 事例紹介4-1）説明資料
資料4 「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」
の公募について

5. 議 事

- 1) 前回議事要旨の確認（資料1）
但野委員長より、資料1に基づき前回委員会の内容が説明された。
- 2) 「医工学シンポジウム2022」開催報告（資料2）
但野委員長より、資料2に基づき医工学シンポジウム2022の開催報告があった。214名の参加者があり、滞りなく実施された。報告書事項に記載されているシンポジウム内容の『学術の動向』への掲載希望については、同誌が全面的な見直しとなるため、様子を見ることとした。また意思の表出としては、「報告」の形式が適当とした。今後の対応を検討することとした。
- 3) 「医工学シンポジウム2023」開催準備状況について
石川委員より、2023年7月下旬の土曜日の午後に、東北大学で実施する案の説明があった。3名の講演と討論会を予定している。旅費の支給が難しいため、運営には注意が必要、との意見があった。
- 4) 事例紹介
4-1) 「我が国の医工学に関わる課題と方策」（資料3-1）
廣瀬大也氏（経済産業省 ヘルスケア産業課 医療・福祉機器産業室室長）
廣瀬氏より、我が国の医工学に関わる課題と方策に関するパワーポイントを用いたプレゼンがされた。その後、意見交換を行った。

4-2) 「スケール・距離・時間を超える次世代手術支援システム」

光石 衛委員

光石委員より、次世代手術支援システムに関するパワーポイントを用いたプレゼンがされた。その後、意見交換を行った。

5) 意見交換

但野委員長より、意見交換の総括がなされた。

6) その他（「未来の学術振興構想」公募、他）

大島委員より、「未来の学術振興構想」公募の内容が説明された。各委員から、自身の所属する学会での取り組み状況の説明があった。

7) 今後の予定

今回の開催は2023年4月頃とした。